

タイトル!! 汐製菓会社の新作㊄

ラムネ㊄

【シーン㊄ 汐製菓会社の会議室】

(軽快なBGMが流れる。音楽が止まると同時にブマの開く音がする)

汐㊄ (元気いっぱい) よし、塩田! 今日も新しいお菓子を考えようじゃないか! 何か奇抜で面白いアイデアはないか?

塩田㊄ (ため息をつきながら) 社長、また新しいお菓子ですか? 前回の「カレーパン風ラムネ」は、少し…評判が…

汐㊄ (笑いながら) それが面白いんだよ! 普通のラムネなんてどこにでもある。うちは普通じゃない、唯一無二の菓子を作るんだ!

塩田…（少し困惑しながら）それで、今回はどんなアイデアをお持ちですか？

汐…いい質問だ、塩田！今回はこれだ！（音響効果で「ジャーン！」という効果音が入る）
「喜多方ラーメン味ラムネ」！

塩田…（驚きと戸惑いの声）ラ…ラーメン味のラムネですか？社長、それは…あまりにも…突飛すぎませんか？

汐…（笑いながら）突飛だからこそ面白いんだ！今まで誰も考えたことがない味だ。みんなびっくりして、試さずにはいられないに違いない！

塩田…（真剣に）でも、ラーメンの味とラムネの甘さが合うかどうかは…

汐…（自信満々に）合わないからこそ、新しいんだ！まずは試作を作ってみよう。さあ、工場に行こうじゃないか！

(二人が工場に向かう音が聞こえる。足音が遠くなる)

【シーン②：汐製菓会社の工場】

(機械の音が聞こえる。工場内での作業音)

塩田…(ため息混じりに)さて、どうやってラーメンの味をラムネに落とし込むか…やっぱりスープのエキスとかですかね？

汐…(エネルギー感に)そうだ！スープのエキスをパウダーにして、それをラムネに混ぜ込むんだ！ネギやチャーシューの風味も忘れずにな！

塩田…(皮肉っぽく)社長、そんなことをしたら、もうラムネじゃなくてラーメンそのものになっちゃいますよ。

汐…（笑いながら）それが狙いだ！みんなが口にした瞬間、まるで喜多方ラーメンを食べているような感覚になる。これでうちのラムネは伝説になる！

塩田…（苦笑いしながら）伝説になる…しかも
しれませんが、売れなかったらどうするんです
か？

汐…（気にせず）売れなかったら、また次のアイデアを考えればいい！さあ、試作品を作ろぞ！

（工場内での作業音がしばらく続き、その後
静寂が訪れる）

【シーン3：汐製菓会社の会議室】

（再び軽快なBGMが流れる。試作品が完成

し、塩田と汐がラムネを試食する場面）

汐…（自信満々に）さあ、塩田、これが新作の「喜多方ラーメン味ラムネ」だ！まずは試食してみてくれ。

塩田…（少し恐る恐る）本当に…これ、食べても大丈夫なんですか…？

汐…（笑いながら）もちろんだ！大丈夫どころか、美味しいに決まってる！

（塩田がラムネを口に入れる音が聞こえる。
しばらく沈黙が続く）

塩田…（驚きの声）これは…！意外と…いけるかも…？

汐…（勝ち誇った声で）そうだろう！喜多方ラーメンの風味がしっかり感じられるのに、ラムネの爽やかさも残っている。これで話題沸騰間違いなしだ！

塩田：（少し感心しつつも戸惑いながら）確かに、これは他にない味ですね…。でも、これが本当にヒットするかどうか…

汐：（興奮して）ヒットするさ！どこにもないからこそ、みんな試してみたくなるんだ。よし、これで決まりだ！すぐに製品化に移ろう！

塩田：（戸惑いながらも）わかりました、社長。やるからには、全力でやります！

（BGMが徐々にフェードアウトする）

【シーン4：汐製菓会社の製品発表会】

（賑やかなBGMが流れ、多くの人々のざわめきが聞こえる。製品発表会が行われる会場）

（音響）

司会者…（マイク越しに）皆様、お待ちせいた
しました！いよいよ、汐製菓会社の新作「喜
多方ラーメン味ラムネ」の発表です！

（観客の拍手と歓声が聞こえる）

汐…（自信満々にマイクを握り）皆さん、驚か
れるかもしれませんが、このラムネは他のどん
な菓子とも違います！まるで喜多方ラーメン
を食べているかのような風味が広がります。さ
あ、試してみてください！

（観客が試食する音、リマクシヨンの声があ
がる）

観客…（驚いた声で）えっ、これ、本当にラ
ーメンの味がする！

観客…（笑いながら）でも、意外とクセにな
るかも…！

観客 ♪ (感動しながら) これは新しい！見た目はラムネなのに、味はラーメン…不思議だけど美味しい！

外国人観客 ♪ (驚きと興奮の声で) ワット！？これがラーメンの味？でも…意外と美味しい！

外国人観客 ♪ (半信半疑で) こんなに合うなんて思わなかったけど…これは本当にユニーク！

外国人観客 ♪ (笑いながら) 日本はやっぱリクレイジーだな！でも美味しい！

塩田 ♪ (心配しながらもほっとした声で) 社長、意外と評判いいみたいですね…。海外の方にも受けてるようです。

汐 ♪ (誇らしげに) そうだろう、塩田！これが新しいトレンドになるんだ。さあ、これからも面白いお菓子を作り続けよう！

(BGMが徐々に盛り上がり、幕が下りる音が聞ける)

【シーン5: エンディング】

(明るくて元気なBGMが流れる)

ナレーター: こうして、汐製菓会社の新作

「喜多方ラーメン味ラムネ」は予想以上の反響を呼び、国内外で話題になりました。社長の奇想天外なアイデアは止まるところを知らず、次々と新しいお菓子が生まれていくのです。さて、次はどんな味が登場するのか…それは、またのお楽しみです。

(BGMがフェードアウトし、番組終了の音が流れる)

【おまけ】